

第4回糸魚川市地域公共交通協議会

【日時及び会場】

平成30年2月22日（木）13：30～14：50

糸魚川市民会館 3階会議室

【出席委員】

織田義夫委員、松澤和彦委員、白石雅孝委員、塚田二郎委員、渡辺郁子委員、猪又直登委員、長井聰委員、岩谷忍委員、小野仁司委員（代理出席）、大平英生委員（代理出席）、池田政幸委員、高橋聡委員、矢島トミエ委員、平内芳美委員、古畠敏枝委員、川合徹人委員（代理出席）、本間充佳委員、小松美保子委員、滝川一夫委員、竹山勉委員、北村雄一委員、木下耕造委員
以上22名

【会議の概要】

1 開会

- ・建設課長の進行で13：30開会

2 挨拶

- ・会長（糸魚川市副市長）による挨拶

〈会議成立報告〉

委員出席状況は、26名中、22名の出席。協議会規約第9条第2項に規定する過半数を超えているため、本会議の成立要件を満たしている旨を報告。

3 報告

- ・議事進行は建設課長

(1) 糸魚川市地域公共交通協議会委員の交代について

質問・意見なし。

(2) えちごトキめき鉄道新駅設置について

（質問・意見）

委員：押上新駅の概算工事費が4.59億円とのことだが、補助の割合はどの程度か。

事務局：国、県がそれぞれ1/3ずつである。

4 議事

- ・議事進行は会長（糸魚川市副市長）

(1) 路線バスの自由乗降区間の設定について

質問・意見なし。

(2) (仮称) 地域公共交通再編実施計画のうちバス路線の再編案について

（質問・意見）

委員：計画の対象範囲に関して、自家用有償旅客運送事業と記載されているが事業は不要である。修正をお願いしたい。

事務局：ご指摘のとおり削除する。

委員：バス路線再編の段階的な実施時期に関して、全体を一度に再編することは、現実的には無理ということではあるが、利用が定着するまでに時間がかかることから、再編時期はなるべくまとまった時期に行う方が良いと思っている。また、通学通勤のことを考えると、4月の再編を目指していくのがいいと思う。検討願いたい。

事務局：再編段階の5つのパッケージを示したが、これらをバラバラでなく、ある程度まとめて実施することになると考えている。現在、地区説明会の3巡目を進めているところで、合意形成も途中ということもあり、実施時期を明示できない面もある。ご指摘いただいたように、再編のまとまりを意識して進めていきたい。

再編実施の第1弾をH30.10としているのは、計画策定後に来春まで待つのではなく、今年度中にできるものは来年度を待たずに実施していくという思いから今年の10月を第1弾と設定した。学生向けには、4月のタイミングは大事だと認識している。ダイヤ改正については、鉄道の改正のタイミングも考慮しながら、できれば同じ時期に改正できるよう検討していきたいと考えている。スクールバスを路線バスに切り替えていく計画であるが、これに関しても、地元と協議しているところであり、新入生に対しては卒業前の小6の保護者に説明会を実施していくことも考慮しながら、進めていきたいと考えている。

委員：押上新駅の設置の方針が決まったと報告があったが、開設時期は決まっているのか。再編計画は、その新駅を想定したものとなっているのか、あるいは新駅ができた後に再検討するのか。

事務局：新駅の整備時期については、国の事業認可の関係から、時期が見通せない。そのため、計画の中では時期は明言していない。今後、事業を進めながら、時期が分かった段階で、新駅へのアクセスなどを検討していきたいと考えている。

(決 議) 原案のとおり承認。

(3) その他
なし。

5 その他

●事務局からの報告・連絡事項2件

(1) この後の研修会について

(2) 次回(第5回)協議会の開催について

3月29日(木)、13:30～、市民会館会議室での開催を予定

(質問・意見)

質問・意見なし。

6 閉会

(14:50 終了)